

8-5-4 テクリス専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会開催

専門委員会開催：5回

(2) 活動の目的

公共事業の発注に大きな役割を果たすようになったテクリスに関する(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)への業界窓口。

テクリスの透明性、公正性を向上し、活用の場を拡大させるための意見交換の場とする。

(3) 主な内容

a) コリンズ・テクリスシステムへの対応

令和3年9月18日(土)～21日(火)にコリンズ・テクリスシステムが改良された。JACICより9月8日に事前説明頂いた改良内容のうち、特に留意が必要と思われる点について委員会にて協議の上、文書にまとめ周知を行った。

b) コリンズ・テクリス利用者会議への対応

令和3年9月8日にJACICより、今年度の利用者会議開催に関する説明を頂くとともに、利用者会議の資料とするアンケートの実施についてご説明頂いた。

利用者会議の資料となるアンケートについて、事前説明頂いた設問内容を確認し、委員会内で整理した要望等をアンケート回答要望例として広報を行うと共に、アンケート回答への協力依頼を行った。

令和3年12月7日コリンズ・テクリス利用者会議に出席し、コリンズ・テクリスシステムについての対応等について確認を行った。昨年度、協会加盟企業に実施したテクリス登録システムに関するアンケート結果をもとにJACICへシステム等に関する改良要望を伝えた。

c) 協会加盟企業のテクリス登録システム利用者に向けたアンケート調査のとりまとめ

協会加盟会社に対し、令和3年1月25日～2月12日の期間で実施したアンケート調査の取りまとめを行った。

d) その他

コリンズ・テクリス利用者会議にて、国土交通省へ「国土交通省登録技術者資格」のテクリス登録に関する対応について、昨年引き続き確認を行った。

2. 次年度の活動について

協会加盟企業へ実施したアンケート調査の取り纏めた結果をもとに、コリンズ・テクリス登録システムに関するシステム改良や数年後のリニューアルに向けた改良要望を整理し、コリンズ・テクリス登録システムの提供元であるJACICとの意見交換を継続的に実施する。

引き続きJACICとの協議等を通じて得られた情報については、速やかに協会加盟企業に提供する。

令和2年度より実施の「海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度」に基づく国土交通省の認定を受けている業務のテクリス登録に関することや電子入札、電子契約についても継続して注視していく。

(テクリス専門委員会委員長 佐藤 美緒)